

1. プログラムの説明

プログラムのソース等を HTML 形式に変換します。

変換の内容

Tab のスペース変換

"&", ">", "<" を "&", ">", "<" に変換

pre タグの前後に付ける

変換例

```
//特殊文字の変更
strTabSp = strTabSp.Replace("&", "&amp;");
strTabSp = strTabSp.Replace(">", "&gt;");
strTabSp = strTabSp.Replace("<", "&lt;");
```

↓ 変換

```
<pre class="srcBox">
//特殊文字の変更
strTabSp = strTabSp.Replace("&amp;", "&amp;amp;");
strTabSp = strTabSp.Replace("&gt;", "&amp;gt;");
strTabSp = strTabSp.Replace("&lt;", "&amp;lt;");
</pre>
```

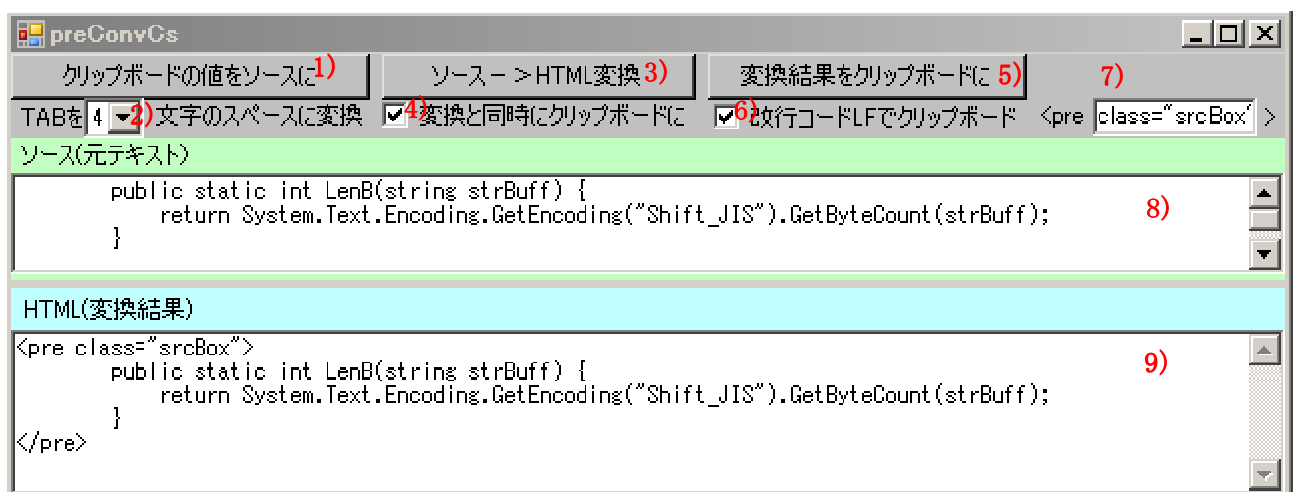
「class="srcBox"」は変更可能

2. インストール

- 1) 本プログラムの動作には「.NET Framework4」が必要です。事前にインストールしてください。
- 2) 「preConvCS.exe」を任意のフォルダにコピーしてください。これでインストール完了
アンインストールは「preConvCS.exe」および「preConvCS.ini」を削除してください。

3. 操作説明

「preConvCS.exe」を実行すると下のような画面が開きます。



- 1) クリップボードの内容を 8) ソース (元テキスト) にセットします。
この時、2) の値で TAB キーをスペースに置き換えます。
- 3) ソースの HTML 形式に変換して 9) のエリアのセットします。
"&", ">", "<" を "&", ">", "<" に変換
pre タグの前後に付ける

- 4)HTML 変換と同時に変換内容をクリップボードにセットします。
- 5)変換内容をクリップボードにセットします。
- 6)改行コードを LF でクリップボードにセットします。
- 7)pre タグに付加する文字列。私の HP では「class="srcBox"」を使用
- 8)変換前のソースの表示エリア
- 9)変換後の HTML ソースの表示エリア

4. 設定ファイル「preConvCS.ini」

プログラムの終了時、設定ファイル「preConvCS.ini」を exe と同じフォルダに作成します。
レジストリは使いません。

「preConvCS.ini」の例

```
[PRE_CONV]
TabToSp=4
SetCB=ON
KaigyouLF=ON
PreTagText=class="srcBox"
```